

時代の変化、
その先へ。



創業40周年記念誌

—— ネット・プラスグループ ——



税理士法人
ネット・プラス



のびのびと表現できる豊かな個性を育む

みらいの保育園
mirainohoikuen

自分を頼っていただいた、
それが何よりの喜び。

大学卒業後、事務所へ入社後、実務を学びながら受験勉強をしていました。資格取得後、独立へ。事務所立ち上げ当初は、家内と2人でのスタート。その後、業務の円滑化のため3~4人のスタッフ体制に人員を増やしました。



お客さんというのは、「ひたすら頑張れば増えるのかな」と思っていたのですが、そうは上手くいきませんでした。ですが、そう気にすることなく、規模の大きい・小さいお客様が様々いる中で、どんな時でも手を抜くことはありませんでした。

時には「この方はもう来てくれないのではないか」と思うこともありました。ですが、ふと思いつき、「どうしてこのお客様は自分のところへ来てくれたのだろう」「誰の紹介だったのだろう」「どうして紹介してくれたのだろう」と思うことがほとんど。少しずつ自分を信頼してくれて、頼ってきてくださった。「東さんのところに任せれば、とことんやってくれるので安心だ」と思っていただいたのが、何よりも嬉しかったです。自分は、ただやるべきことをやってきただけと思ってきたが、この姿勢は間違っていなかったのだと、今になって気づかせていただきました。

戻ってきた息子へ、
想いを託して。

やはり時代の先に行く「東京」と、地方である「長崎」では考えに差があると感じていました。税理士というのは、専門に特化した業務。40年前に学んできた知識・自分のこれまでの物の捉え方が、古く感じることも増えてきました。

息子がすることが正解かは分かりませんが、自分に無い考えがあることは確かです。それをどうお客様が評価をして、どう成果が出るのか。私自身はこれまでの経験値がありすぎて、「これをすればこうなるだろう」という答えが分かってしまうのです。逆にチャレンジができない考えになってしまったので、息子のチャレンジが事務所にいい変化をもたらしてくれるのではと、期待しています。

人間だけの「経験値」で。

現代はAIやデジタルの時代。機械が進化するのなら、我々は「経験値」でいく。機械が答えを出しても、その過程・道筋は多様です。同じ答えでも、見方によってその背景が変わってきます。これは人間にしか出せない「経験値」です。専門外は知らないことだらけ。少しずつ積み重ねて自身の「経験値」を増やして欲しいと願います。

創業者 社員税理士 あずま くによし **東邦義**

「ネクスト・プラス」時代へ。
想いをつなげて、



ネクスト・プラス グループは、 創業40周年を 迎えることができました。

経済の分岐点で
開業しました。

初めは長崎や諫早の税理士事務所に務め、12年くらい色々経験を積み、それから独立して40年。一番景気の悪い時に独立し、その後景気が良くなってという、ちょうどバブルの終わり頃に開業をしました。その当時の顧客企業は、「5年~10年後には、どうなっているか分からない」という時代でした。だが、景気が悪いと理解しながらの独立だったので、マイナスからのスタート。「これからは上がるしかない、今は体制を整える時期」という思いでスタートをしたのを覚えています。周りの人から見れば、順調に進んで行けたのではないかと思います。様々な時代を経て40年を迎えられたことに、私自身の安心と、皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。

「数字」が好きで、
何よりも面白い。

私は大学の法学部で、法に関わる仕事がしたいと思っていたし、何より「数字」「算数」が好きなのです。0~9までしかない数字が、積み重なれば無限に広がる。そして終わりが無い。何よりも面白い。何にでもなれる世界共通のこの数字に興味を持っていたのが、きっかけの一つでもあります。また、学生時代には、国家資格を取りたいなと思っていました。大学2年の時に、サラリーマンではなく、独立した仕事がしたいと



実感。3年の時には授業と別に夜間の簿記学校へ通い、受験勉強をしていました。当時の風潮も、何かしら資格を取ろうというブームがあり、文系の3大資格は「弁護士・公認会計士・税理士」。その中でも実務に特化したのが「税理士」で実用的だと感じ、更に強く「税理士」という職に惹かれました。

やるべきことをやるだけ、
それが私のポリシー。

大変だと思ったことは一度もありません。あまり触ったことのない事例も多々ありましたが、同じ人間の考えたことだから、「自分でも解決できるはず」という考えがあるので、特別に大変だと感じたことはありません。税理士の業界では「税法」を扱っています。法律としてきちんと記されているので、それにしっかりと則っていけば、必ず解決する答えを導き出せる。その思いが常にあります。

未来に安心を届ける ネクスト・プラスグループ



東邦義 プロフィール

1947年 長崎県諫早市生まれ
諫早小学校・諫早中学校
諫早高等学校 卒業

1970年 法政大学
法学部 法律学科 卒業

人生も
仕事も
誠実に!!

OUR HISTORY

40年の歴史 その先へ



事務所で学びながら税理士試験に臨んだ20代

創業者、東邦義は大学卒業後、数年間を事務所で学びながら試験勉強に動んでいた。試験で使用した20代当時の証明写真を、半世紀経った今でも、大切に手元に残している。



旧事務所時代に開催した社員旅行

- 「積極果敢」、「心機一転」、「努力できることが、才能である」(邦義氏手記より)
- 社員旅行で初の海外旅行「シンガポール」へ行く。
- 10周年記念に絵画を社員より邦義氏へプレゼントした。
- 会社の成長段階に応じて役職を設け、組織としての基盤を整備することで、より円滑な業務運営を目指した。

ネクスト・プラスのあゆみは、時代の変化とともに——。



無礼講で語らうスタッフ

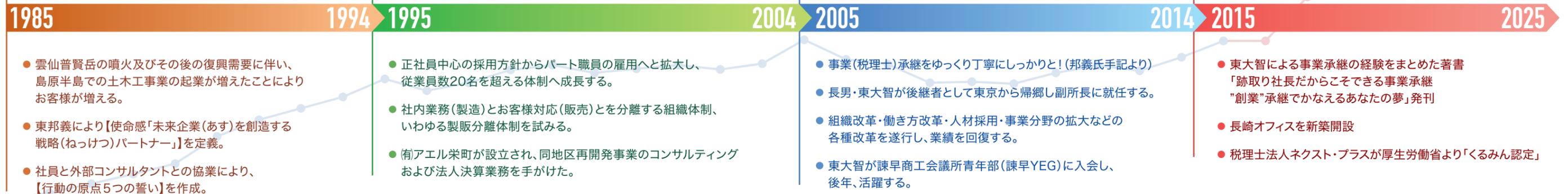


香港「レバルスベイ」にて記念写真

- 20周年更なる飛躍を!! (邦義氏手記より)
- 長年にわたり関与してきた再開発マンション「アエル栄」が竣工。



- 多面的なビジネスモデルを構築する！
満30年代表取締役交代(邦義氏手記より)
- 有限会社アズマ総合ビジネスを株式会社ネクスト・プラスに社名変更し、東大智が代表取締役に就任。東邦義は代表を退任し、会長職へ。新社名は、社員より募集した。
- 東大智と社員との協業により、ネクスト・プラスグループ経営理念「私たちネクスト・プラスグループは、お客様の未来に安心を届けるために、課題解決力を高め、革新的な提案をします。そして、躍動するスペシャリスト集団を目指します。」を制定。
- 諫早オフィス増築
- 企業主導型保育事業「みらいの保育園」開園。
保育園名も、社員より募集した。
- 税理士事務所を法人化し、税理士法人ネクスト・プラスを設立。



東邦義税理士事務所

有限会社アズマ総合ビジネス

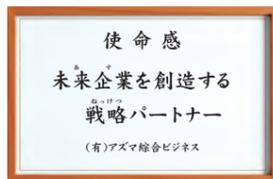
東大智
税理士事務所

税理士法人ネクスト・プラス

株式会社ネクスト・プラス
みらいの保育園



東大智が帰郷、副所長に就任



増築前の幸町旧事務所



2020年発刊 代表著書



明るく開放的な諫早オフィス



みらいの保育園 開園



決起大会にて集合写真



くるみん認定



東大智

グループCEO
代表社員税理士



プロフィール

- 1977年6月20日 長崎県諫早市生まれ
- 諫早小学校・諫早中学校・諫早高等学校
- 横浜国立大学経営学部会計情報学科
- 横浜国立大学国際社会科学部研究科国際社会科学研究科 修了

主な役職

- 諫早商工会議所 監事
- 諫早商工会議所青年部 出向理事
- たちばなビジネスクラブ未来 副会長
- 九州北部税理士会諫早支部 理事
- ミロク九州会計人会長崎地区会 副会長

東大智の初の著書

跡取り社長だからこそできる
事業承継`創業`
承継でかなえるあなたの夢



父から受け継いだ想いを、 これからの時代に紡いで。

2025年、税理士法人ネクスト・プラスとみらいの保育園を運営するネクスト・プラスグループは、前身、東邦義税理士事務所の創業から40年を迎えました。父の時代を含め、当グループを支えてくれたスタッフとお客様、関係金融機関、諫早商工会議所等に対し御礼を申し上げます。1985年の創業時に8歳であった私は、27歳で税理士登録、33歳で東京から諫早に戻り父の跡継ぎとして副所長に就任しました。その後、2017年に事業承継、2018年にみらいの保育園を開園するなど自由な活動をさせてもらいました。40周年は50周年に向けての節目であり、次の10年を皆様とともに迎えられるよう、業容を順調に維持すべく経営者として邁進する所存です。また、創業者である父により承継したこの基盤を発展させ、そして次の世代に引き継いでいく使命を果たしていきたいと思ひます。

税理士という職業は、必然と。

私が小学5年生のとき、今の諫早市幸町に自宅兼事務所が新築され、大きな家となりました。それまでの狭くて古い借家と雨漏りがする借事務所からすると、驚きでもあり自慢でもありました。そして、中学から高校にかけて5ナンバーの小型車が、3ナンバーの車へ変わっていきました。家と車から、私は子供ながらに税理士は

稼げる職業であると認識したことを覚えています。今思えばその変化は家族や従業員に対して、安心安全な場所の提供をしていたのだと気付くことができました。



父と母から税理士の資格をとって跡を継げと言われたことはありませんし、そのような空気もありませんでしたが、高校時代には自然と税理士を目指すようになりました。2002年、大学院卒業後、「株式会社エスネットワークス」という公認会計士が設立したコンサルティング会社に入社。当時は設立して3年程度のベンチャー企業で25名規模の会社でしたが、2010年で同社を退職し、諫早に帰郷。同社は120名規模の会社となっており、急成長していく過程を経験できたことは私の力となりました。

時代に合わせた働き方へ、 自分らしく、業務改革を。

2011年に父の事務所の副所長として帰郷してから1年間は、父のやり方を学ぶ期間でした。その後、人材採用や組織作り、レイアウト変更、労務関係の規程見直し等の改革を行い、入社時の状況を徐々に改革していきましたが、スタッフは当初、私の指示に対し「できない」「できるはずがない」という空気でした。しかし、小さ

な改革の成功を積み重ねることによって、そのような空気は無くなり、改革に協力するように。父は理解があり、代表となる準備を十分に行うことができたことに感謝しています。また、みらいの保育園の設立は、女性スタッフの子どもが保育園に入園できなかったことをきっかけに、1年後には開園。新規事業を立ち上げるという経験が、事業継承をしたというだけで終わらずに、新しいことにチャレンジできた、いい機会でもありました。

次の10年に向かって、どう行動するか。

これからの10年は人口減少・高齢化が目に見えて進行し、地域の経済活動は縮小することが予測されます。私はグループCEOとして「順調に縮小していく」「少数精鋭化」、「生き残れば生き残る」の三本柱を掲げ、経営環境の変化に適合し身の丈に合った展開を目指していく所存です。また、地域の課題解決を図る主体として、行政や住民だけでなく事業者でありかつ組織体である企業グループの存在は貴重であり重要になっていくものと考えられます。営利企業としての位置づけだけでなく、地域住民の一員として意識をもち、地域の課題をビジネスで解決する具体的な事業を模索していく必要があると考えます。父から受け継いだ基盤をさらに活用し、拡大・強靱化、そして次世代へと引き継いでいく準備のための10年間と捉え、健康に留意して穏やかに頑張っていきたいと思ひます。

12名のお子様と、 たくさんの成長と感動を。

保育士として何よりも嬉しいことは、子どもの成長に触れたとき。子どもたちの成長を見る事が出来たときは、やはり心が動かされます。歩けるようになったり、お友だちとの遊びが成立してきたり、離乳食から幼児食に移行したり…0~2歳という子どもたちの成長はめまぐるしく、それを一緒に喜ぶことができた瞬間は何にも代えがたい気持ちになります。そして、一般の保育園とは違い「ご家庭との直接契約」になるので、何より当園を選んだ大切なお子様を預けて下さった事に心より感謝しております。預かりはじめは保護者



様にもお子様と離れる事に不安も感じられる事もあるかと思いますが、お預かりする中でお子様の成長と一緒に喜び合える関係性が構築され、そして卒園する際に「3歳から預けられませんか?」と言っていた預ける事は大変光栄で嬉しいことです。

働く保護者の応援団、 そのためにできること。

みらいの保育園が開園し、園長として就任して7年が経ちました。一般的な園長のイメージと比べると若い世代になるので、きちんと務められるかという不安も多々ありました。ある時、「園長先生も実際に子育て中のママで、娘も色々相談しやすそうと思って勧めたんだよ」と、おばあ様からお母様(娘様)にご紹介いただいたと、お話をいただいたことがありました。「若い園長」の立場のプラスの要素に気づかせていただき、私自身とても励みになった出来事でした。「働く保護者の一番の応援団でありたい」という考えの基、様々なサービス事業にも

力を入れています。パパやママと子どもが家庭でホッとする時間を少しでも多く持てるように、私たちが出来るお手伝いに積極的に取り組みたいと思っています。



いしまる めぐみ
石丸 恵

みらいの保育園
園長



諫早市初の企業主導型保育園

のびのびと表現できる豊かな感性を育む

みらいの保育園

miraino hoikuen

諫早初！ 企業主導型保育とは？

2016年度にスタートした内閣府所管の新しい制度で、企業が保育園を設置・運営します。当社と提携企業様のスタッフの子どもたちに加え、地域の子どものお預かりもできます。保育料は、無償化対象以外の場合、保護者様の所得に関係なく、園が指針の範囲で独自に設定しますので、認可施設より低額なこともあります。このように、本制度は園運営の自由度が高いことが特徴です。



みらいの保育園の考え方

保育理念

のびのびと表現できる 豊かな感性を育む保育

保育コンセプト

- 1 温かいふれあいの中で、健やかな心と体の発達を促します。
- 2 お友だちや身近な大人との信頼関係を育て、人とかかわる力の基盤を培います。
- 3 本物との出会いを大切にしながら、知的好奇心を満たし、探求心を養うことのできる保育環境を整えていきます。
- 4 受容的・応答的な関わりを通じて、自分を肯定する気持ちの芽生えを助長します。
- 5 豊かな感性や表現する力を養い、創造性や想像力を高めます。



保育目標①

心身ともに
健やかなお子様に

保育目標②

明るくのびのびと
表現できるお子様に

保育目標③

思いやりのある強くて
優しい心を持つお子様に

付帯サービス

- 予防歯科・フッ素塗布
- 体調不良病児保育
- 洗濯は園で
- オムツサブスク
- 自園調理

充実した
サポートで
保護者の皆様に
安心をお届けます

小規模だからこそできること

日々の暮らしを丁寧に、子どもたちの小さな発信を真ん中にした、互いに寄り添う愛おしい時間が流れています。子どもたちのみならず、先生たちの笑顔もはじけるあたたかな居場所を目指しています。

保育時間 7:30~18:30
(延長保育/19:00まで)

[お預かり年齢] 6ヶ月~3歳の年度末(3月31日)まで
[お預かり人数] 12名

[運営会社] 株式会社ネクスト・プラス

〒854-0034 長崎県諫早市小野町520-7

TEL.0957-46-6355 FAX.095-804-5333



保育風景や
子育てイベント
情報配信中!



税理士法人 ネクスト・プラス

公式HP



長崎オフィス



〒852-8132
長崎県長崎市扇町17番20号

諫早オフィス



〒854-0022
長崎県諫早市幸町32番8号

TEL.0957-23-0006 FAX.050-3737-0131



長崎オフィス

諫早オフィス

みらいの保育園

事務所概要

商号	税理士法人ネクスト・プラス
本社	〒854-0022 長崎県諫早市幸町32番8号
創業	1985年6月1日 2019年1月7日法人化
資本金	500万円
代表社員	東 大智(あずま だいち)
従業員数	17名、グループ全体35名(2025年12月1日時点)



各SNS更新中!
代表自ら登場し、
バラエティ豊かに
紹介しています!